

令和7年度 果樹茶業・関東東海北陸・近畿中国四国・九州沖縄農業試験研究推進会議
合同茶業推進部会 現地研究会 開催要領

果樹茶業・関東東海北陸農業・
近畿中国四国農業試験研究推進会議 茶業部会
部会長 農研機構果樹茶業研究部門 佐藤安志

九州沖縄農業試験研究推進会議 茶業部会
部会長 農研機構果樹茶業研究部門 吉田克志

1. 趣旨

抹茶は日本の文化の一つとして、親しまれてきた緑茶の一種であるが、近年、海外での人気が高まり、輸出額も増加を続けている。こうした需要の拡大を受けて、国内の多くの茶産地で碾茶の製造や有機栽培、減農薬栽培した緑茶の輸出に取り組む生産者が増えている。

本研究会では、静岡県で海外事業展開に取り組む先進的な生産と流通の現場を視察し、今後のわが国の碾茶・抹茶の生産について情報交換を行い、今後の茶業研究の参考にする。

2. 開催日時 令和7年10月21日（火）13:00～17:00

3. 開催場所

①杉本製茶株式会社（静岡県島田市横岡 242-1）

杉本製茶 - From Shizuoka to the World

②Matcha Organic Japan 株式会社 第二工場（静岡県島田市神谷城 972-2）

Matcha Organic Japan

③静岡県農林技術研究所茶業研究センター（静岡県菊川市倉沢 1706-11）

農林技術研究所 茶業研究センター | 静岡県公式ホームページ

4. 研究会行程

1) 集合場所・バス発車時刻：金谷駅（13:00）

2) 現地検討

①杉本製茶株式会社（13:15～14:00）

②Matcha Organic Japan 株式会社 第二工場（14:20～15:15）

3) 検討会

③静岡県農林技術研究所茶業研究センター（15:20～16:40）

4) 解散場所：島田駅（17:00）

5. 参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政・試験研究機関・普及組織、近畿中国四国地域各府県行政・試験研究機関・普及組織、九州沖縄域各府行政・試験研究機関・普及組織、農林水産省農産局、農林水産技術会議事務局、地方農政局、農研機構中日本農業研究センター、農研機構西日本農業研究センター、農研機構九州沖縄農業研究センター、農研機構果樹茶業研究部門、農研機構植物防疫研究部門、その他部会長が必要と認めた者

6. 定員 45名

7. 事務局

農研機構果樹茶業研究部門 茶業連携調整役 荻野暁子

TEL : 0547-45-4105 E-mail : ogino.akiko148@naro.go.jp